

友和少年野球連盟
第102回秋季リーグ戦

実施要領

【参加6チーム】
ツインドルフィンズ
西高根ラッキーズ
ホワイトビーストロング
前原サンライズ
丸山ベアーズ
薬円台リトルスター

2025年8月
友和少年野球連盟

○リーグ戦参加費

1チーム 4,000円

○リーグ戦適用規則

2025年公認野球規則、学童ルールを適用する。

なお、下記リーグ戦順守事項に定めのあることについては、本順守事項を適用する。

○リーグ戦使用球

軟式野球ボールJ号球

○リーグ戦順守事項

A) 参加選手等に関する規定

1. 指導者のベンチ入りは代表、監督1名、コーチ5名以内とし、選手と同一のユニフォームを着用すること。但し代表及びコーチの内3名以内は私服可とする。
(30, 29, 28は背番号をつけること)
2. ベンチ入り選手は原則としてユニフォームを着用すること。
3. ベンチ入り選手は原則として背番号をつけること。番号は他の選手と重複しないこと。
4. 投手の変化球投球は認めない。
5. 打者、次打者、ランナー、ランナーコーチはヘルメットを着用すること。
6. 捕手はマスク、プロテクター、レガースを必ず着用すること。また、捕手用のヘルメット着用が望ましい。
7. バットは、木製の外、連盟公認のJSBBのマークのあるバットを使用すること。但し、木製着色バットの派手なものの使用は禁止する。

B) リーグ戦実施に関する規定

1. 当日雨天等により試合を行なうことが出来ない場合は、主催チーム担当者が事務局担当者及び相手チーム等に連絡する。
2. 天候等の都合で中止となった試合は、日程を変更して行なう。
3. リーグ戦の審判は当該試合チームの出し合いとする。
4. 試合については各対戦カード1試合ずつの総当たり戦とする。

C) 試合に関する規定

1. 試合は6イニング、試合時間は1時間30分とする。
2. 規定時間内であれば新しいイニングに入ることができる。6イニング終了時点で同点の場合、規定時間以内であれば延長戦を行い、勝敗を決する。規定時間終了時点で同点の場合は引き分けとする。
3. コールドゲームは3イニング終了時の得点差が15点以上、または4イニング終

了時以降の得点差が10点以上の場合とする。

4. リーグ戦の順位は以下の優先順位で決定する。

①勝ち数が多いチーム（5勝1敗と4勝2分 ⇒ 5勝1敗のほうが上位）

②負け数が少ないチーム（4勝1敗1分と4勝2分 ⇒ 4勝2分のほうが上位）

※リーグ戦順位は②までで決定とする。

5. 試合中は審判員の判定に従うこと。規則上の疑問点については監督のみ審判員に確認することができる。

6. ピッチャーの投球回数、投球数には特に制限は設けず、監督一任とする。

7. 試合中の言動は少年らしく活発に攻守の交代は駆け足ですること。

8. 応援は相手チームを傷つけたり、自チームの品位を落とすことなく良識をもって行なうこと。また、メガホンの使用は監督のみとする。

9. 大会の雰囲気にあさわしくない場合は、審判員はそのチームに注意し、なおかつ改まらない場合は、そのチームの試合を中止することもある。

10. 試合開始後、降雨等の理由により試合続行が不可能になった場合は、4イニング終了時であれば、その時点で勝敗を決し、4イニング未満はノーゲームとする。

11. 試合運営に関することで問題が生じた場合は、連盟事務局及び審判部で協議の上、決定する。

11. 試合前のシートノックは5分間とし、後攻から行う。

12. ピッチャーの投球練習は初回5球、2回以降は3球とする。なお、ピッチャー交代時は5球とする。

D) 表彰

1. チーム表彰は、リーグ戦の優勝・準優勝・3位のチームに行う。

2. 個人表彰は、最優秀選手賞（優勝チーム1名）・優秀選手賞（準優勝チーム1名）・敢闘選手賞（3位チーム1名）、友和賞（各チーム1名）とする。

E) その他

1. 出場チーム責任者は各参加選手の父兄の同意を得ること。

2. 大会試合中、万一の負傷などの事故に関して応急措置を施すが、以後の治療について主催者はその責を負わない。

3. 各チームは事前に「スポーツ・レクリエーション参加者障害保険」等に参加の上、参加のこと。

4. 開会式、閉会式は、原則として全チーム参加とし、日時や場所は事務局から通知する。